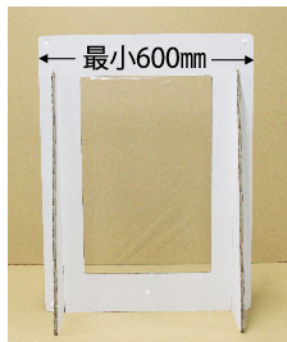
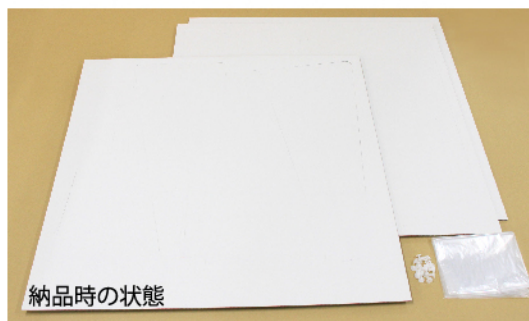


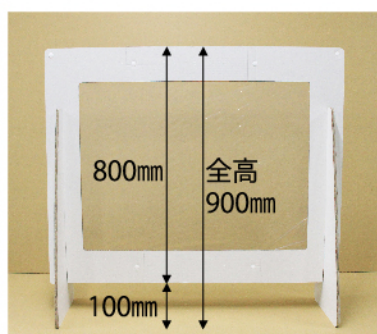
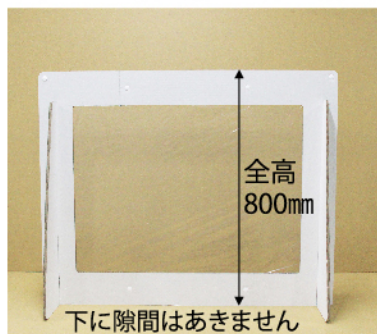
可変タイプ 1面 だんぱーてPlus 組み立て説明書

用意するもの: 定規・カッター・セロハンテープ
(任意で両面テープやボンド、ハサミ、カッターマット)

①仕上がり後の幅を決めます。600mm～1400mmまで100mm毎に印がついており、カッターでカットすることで長さを任意で決められます。カットすると元には戻せなくなりますので、置き場所などを決めてから作ることをお勧めします。



②仕上がり後の高さも作る前に決めます。



③ダンボールを優しくむしります。グレーの部分は使用しません。
グレーの部分は、ダンボールの白い面を上にして、上から優しく叩くか、優しく押すと外れます。

パーツごとに切り離すときのコツ



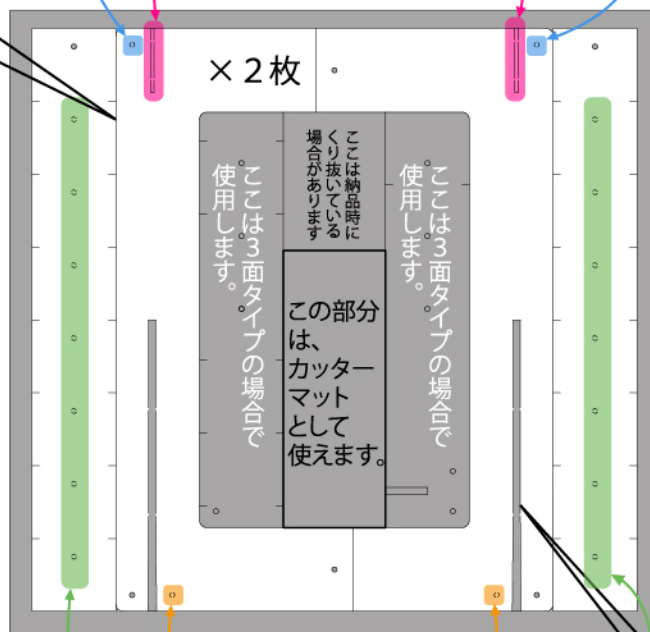
切れ目に合わせて
折るようにすると
綺麗に外れます。



横に開くように
してしまうと、
紙が破けやすい
です。

1面タイプの場合、ここの穴はあけませんが、くっついているため、⑪のタイミングで穴をあけます。今はそのままの状態に進んでください。

1面タイプの場合は、ここは切り離しません。そのままの状態で次に進んでください。



1面タイプの場合、ここの穴はあけません。そのままの状態で次に進んでください。

カッコ()の部分は最後に任意で使います。そのままの状態で次に進んでください。

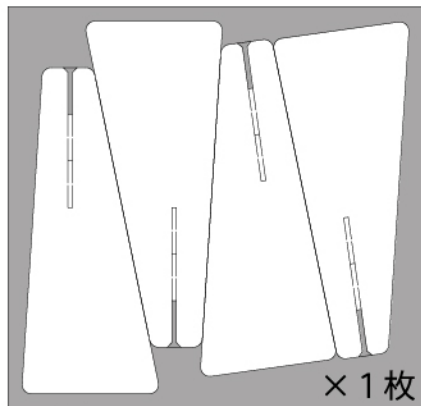
細い溝をむしるコツ

・白色の面を上にする
・繋ぎ目の部分は
しっかりとくっついて
いますので、ここを
優しくゆっくりと
ちぎります。



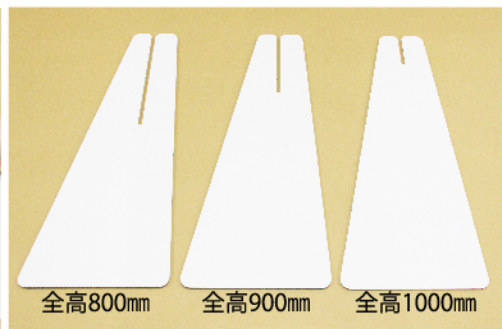
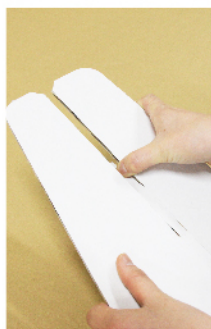
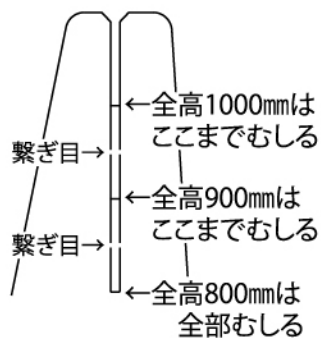
上に強く引っ張って
しまうと、
紙が破けやすいです。



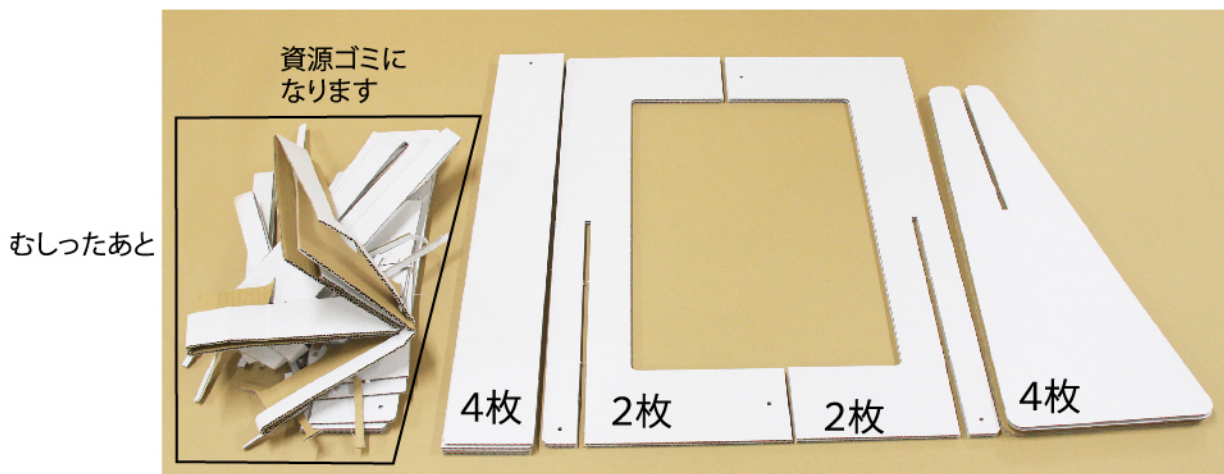


③の「パーツごとに切り離すときのコツ」を参考にして、むしってください。

④作りたい高さに合わせて足の部分を優しくむしります。



繋ぎ目の部分はしっかりとくっっています。白い面を上にして優しく押したり、ゆっくりとちぎって外してください。



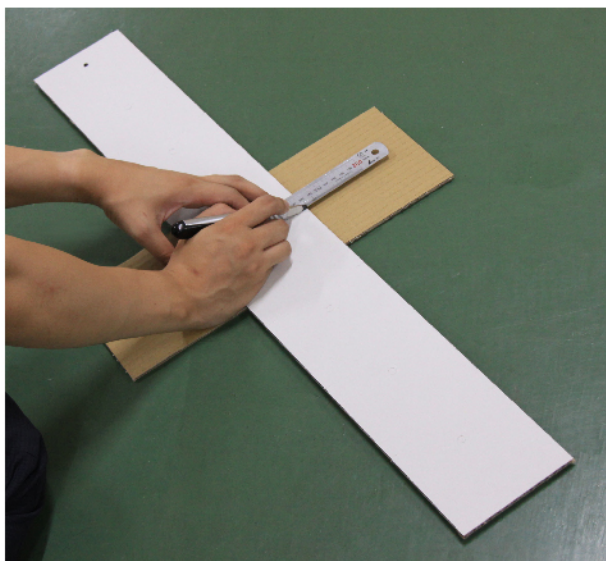
⑤作りたい全幅に合わせて棒の部分をカッターでカットします。4枚とも同じ長さに切ります。



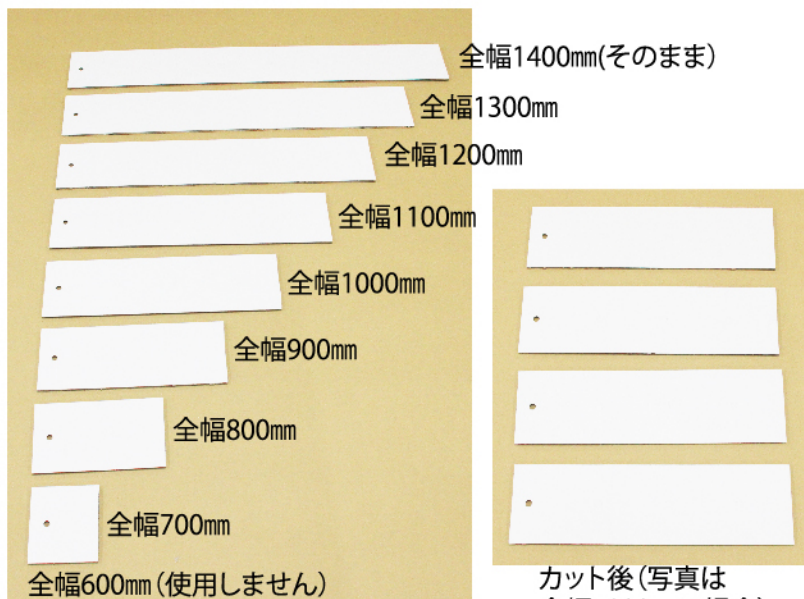
こちら側は穴ではなく
カッコ()です。
ご注意ください。

全幅600mmのときはこの棒は使用しません。全幅1400mmのときはカットをせずにそのまま使用します。

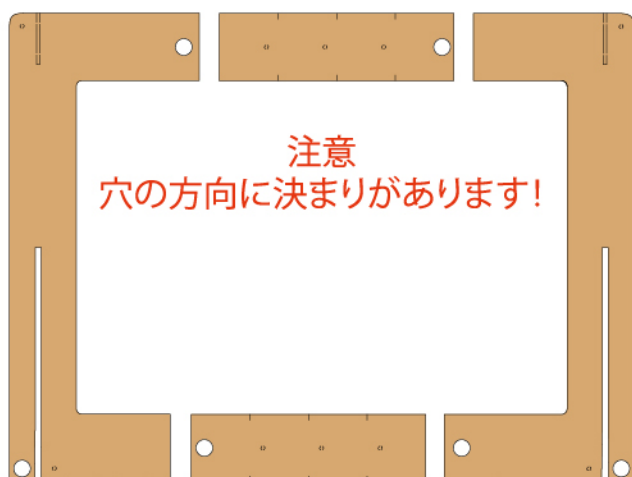
カットの際は定規を使用してください。カットの綺麗さ・正確さが仕上がりに影響します。



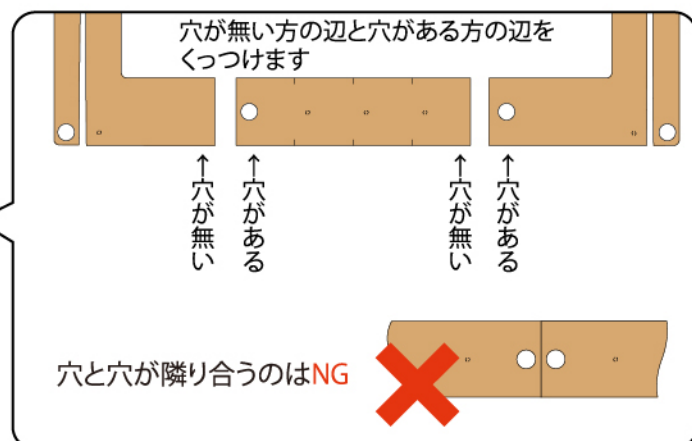
カッターを使用する際は
カッターマットや余った段ボールを下に敷きましょう。



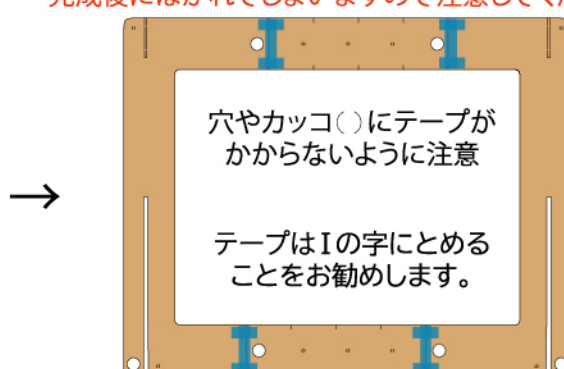
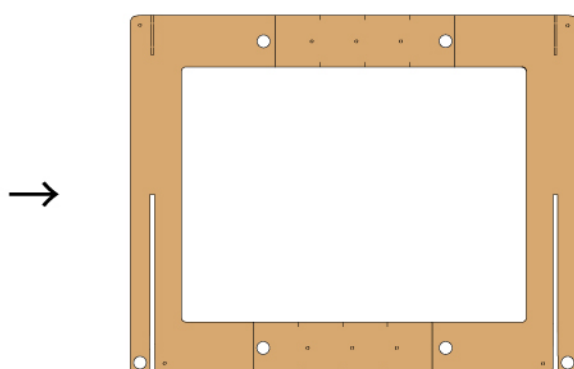
⑥茶色の面を上にしてパーツを並べ、セロハンテープでとめます。2個作ります。



(図は全幅1000mmの場合)

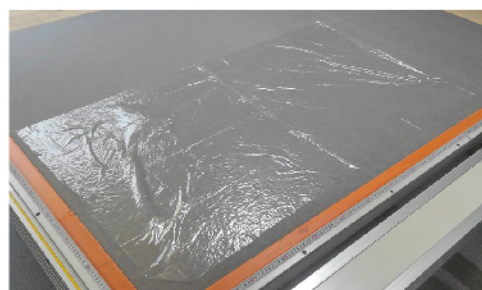
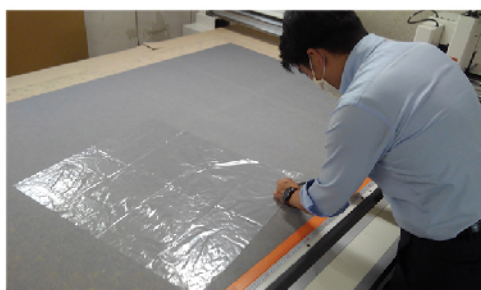
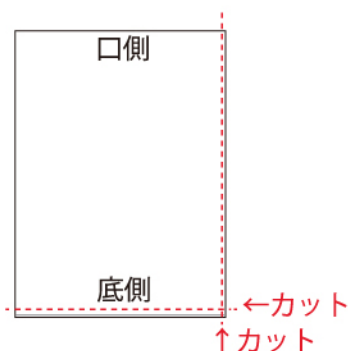


剥がれないようにきちんと貼ります。粘着力が弱いと、完成後にはがれてしまいますので注意してください。



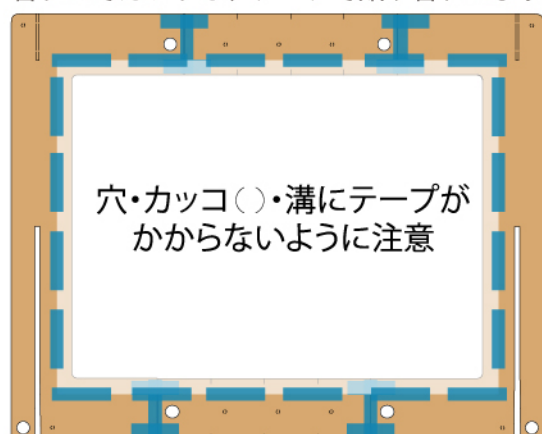
⑦次の工程に移る前に、茶色の面が内側になるように2枚重ねあわせて、長さが合っているか・穴は6か所とも貫通しているかを確認してください。※全幅600mmのときは穴は4か所です。

⑧ビニール袋をハサミやカッターでカットして広げます。(OPPフィルムをご注文の方は不要な作業です)

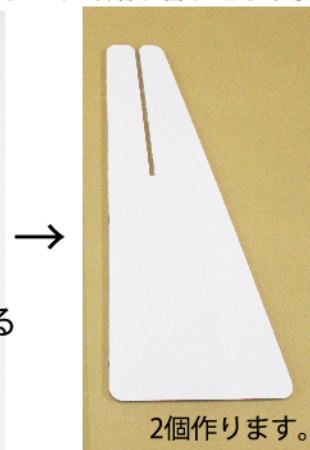
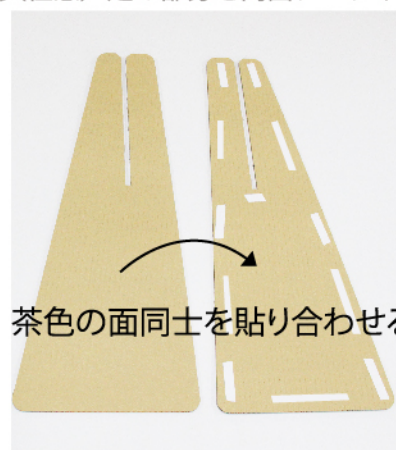


カッターを使用する際はカッターマットや余った段ボールを下に敷きましょう。

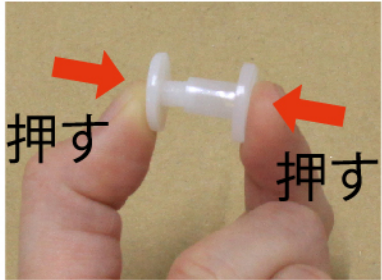
⑨ビニール (OPP フィルム) を枠の大きさに合わせてカットし、テープで貼り合わせます。



⑩(任意) 足の部分を両面テープやボンドで貼り合わせます。

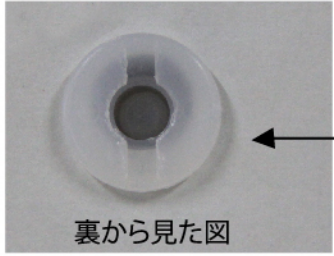
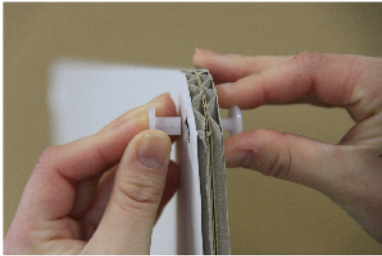


⑪ 本体の茶色の面を内側にして2枚重ね合わせ、プラスチックネジでとめていきます。8～12か所とめます。(全幅600mmの場合は6か所)



ネジですが、両側から押しても固定できます。

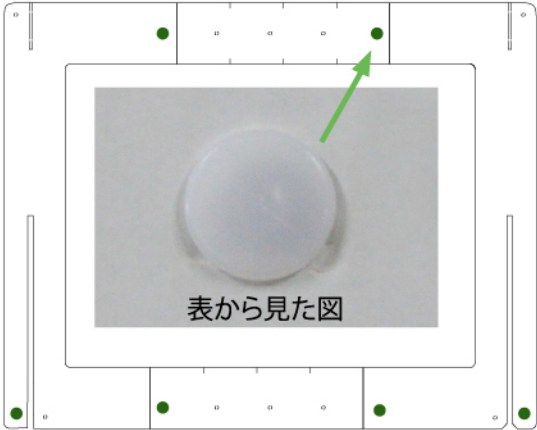
ネジを回すと取り外せます。



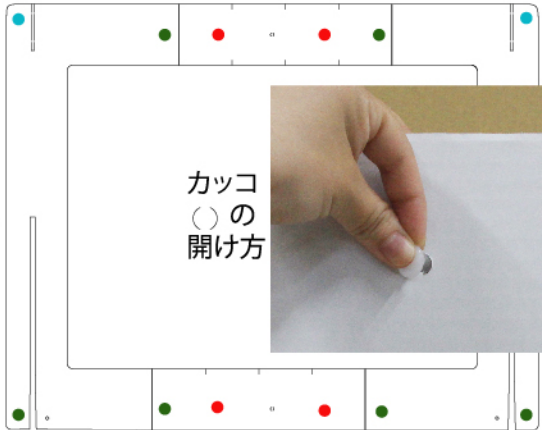
コインを
引っ掛けて
回すことも
可能です

裏から見た図

まずは穴の開いた6か所(●の部分)をとめます。



次に左上・右上のカッコ(○) (●の部分)をプラスチックネジで開け、とめます。



①(○)にプラスチックネジの
オスを押し付け、(○)の繋がっ
ている部分を切ります。
表側と裏側の両方とも、(○)の
繋ぎ目を切ってください。

②プラスチックネジの**メス**を
通して貫通させます。

最後に中央部分のカッコ(○)にも4か所、任意の場所とめることができます。
(●の部分) ●の隣のカッコ(○)にとめるのがお勧めです。

⑫ 優しくゆっくり、足を差し込んで組み立てます。上から強く押してしまうと、ダンボールがつぶれてしまいますのでご注意ください。



⑬ 完成です。

コードなどを通したい場合、ここから
1～2cm持ち上げることで下に隙間ができます。
(全高も1～2cm)高くなります

